

令和6年度 函館市文化・スポーツ振興財団の運営について

函館市文化・スポーツ振興財団は、平成元年の設立以来、文化・スポーツ活動を推進する中核組織として、文化・スポーツの普及振興に努め活動してまいりました。しかし、令和2年からの新型コロナ禍において文化・スポーツの活動は大きな打撃を受け、当財団を含め関係する多くの方々も練習や発表の機会を失うなど、今後の活動や在り方について苦悩する日々を送ってまいりました。昨年5月に新型コロナの感染症法上の位置づけが2類相当から5類に引き下げられたことにより、文化・スポーツの活動においても、次第にコロナ禍以前に戻りつつあります。文化・スポーツ活動には、人々を励まし元気づけるほか、幸せにする力があるなど市民生活において重要な活動であると改めて実感しているところです。

令和6年度は、昨年度に引き続き、アフターコロナの時代を見据え、新たな文化・スポーツ振興の構築をめざす変革の機会と捉え、市民活動の支援や地域の文化・スポーツの振興により一層努め、人々が生活していくうえで大切な、日々の充実感や明日への希望などにつながるよう業務に邁進してまいります。

私たちが管理運営している各施設は、市民の文化・スポーツ活動の拠点であるとの自覚を持ち、各種事業の充実を図るとともに、より効果的・効率的な管理運営に努め、市民に真に必要なとされる指定管理者を目指してまいります。

市民活動や地域社会を一層活気あるものとし、次世代を担う子どもたちの健康で豊かな成長を促すためには、文化・スポーツ活動の果たす役割は、今後ますます重要性を増していくものと考えております。私たちは市民の期待に応える使命感を持ち「市民とともにある財団」をめざした運営に力を注いでまいります。

函館市の文化・スポーツの歴史と伝統を大切にしながら、公益財団法人としての目的に沿った魅力ある事業の展開や地域との連携を推進し、市民が心身ともに健康で豊かな文化・スポーツが出来るように、信頼される財団として普及・振興に取り組んでまいります。

市民とともに

良質で安定的な文化・スポーツの活動の場、鑑賞の場を提供するとともに市民のパートナーとして、市民と一体になって文化・スポーツ活動を創り上げてまいります

- 1 市民や文化・スポーツ各団体との連携を深め、魅力的な事業を展開します**
市民や各団体のニーズに対応していくために、多彩で魅力的な鑑賞型事業や企画展を提供するとともに、市民誰もが気軽に楽しめる教室や講座などの参加型事業、青少年の活動を奨励する育成型事業の充実に努めてまいります。
- 2 地域との連携をいっそう強化し、一体となった事業の展開に努めます**
市民や各団体との連携をいっそう推進し、一体となった事業の展開を図るとともに、文化・スポーツの自主活動をサポートし、市民や各団体がこれまで積み上げてきた「民の力」の一層の進展を図るよう、地域との連携を深めてまいります。
- 3 職員の力量の向上を図り、文化・スポーツ活動の充実に努めます**
職員一人ひとりが市民のパートナーとしての誇りと自覚を持ち、自己の力量の向上と意識の高揚を図り、市民のさらなる文化・スポーツ活動の普及振興に貢献してまいります。また、職員がこれまで培ってきた実績と経験を基に、函館市の文化・スポーツ環境や各種振興計画等を十分に把握しながら、創意工夫により効果的・効率的な事業、施設管理の推進に努めてまいります。